LIXIL TOEX

ガラススクリーン ヴェルモ（独立用）　取付説明書

●このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
●この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
●この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号	記号の意味
警告	●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
注意	●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
一般情報に関する記号	
ポイント	●取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。 ●守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
※	●取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。 ●取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。
補足	●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

＜施工の前に＞

注意

●車の往来が激しい道路や砂利道に面した場所、砂利敷きなどの駐車場への設置は、石が跳ねてスクリーンに当りガラスが割れる可能性があります。
●人の通路付近への設置は避けてください。降雨および凍結により足を滑らせたり、小さなお子様は転倒や衝突によって思わぬ事故につながる可能性があります。
●製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の施工業者による施工をお願いします。
●正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
●製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
●指定基礎寸法は必ず守ってください。
●前もって設置場所の確認を行なってください。給湯機、暖房器などの排気熱が製品に直接当たらないように600㎜以上離して施工してください。熱による部材の変形・劣化のおそれがあります。
●梱包明細書で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
●施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

＜施工上のご注意＞

⚠ 注 意

●施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
●ガラスパネルは角をぶつけるなどすると容易に破損するおそれがあります。施工の際には取扱いに注意してください。
●ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
●取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
●アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
●腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を養生してください。
●製品の改造は絶対にしないでください。
●施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
●施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

＜基礎工事について＞

⚠ 注 意

●基礎部の埋込み深さは製品ごとに決めていますが、現場によって（堅牢な地盤、軟弱な地盤など）基礎部のコンクリートの量（体積）を十分配慮してください。
●寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
●コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は、非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
●モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
●製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。

■梱包明細表

【1】埋込用ガラスパネル

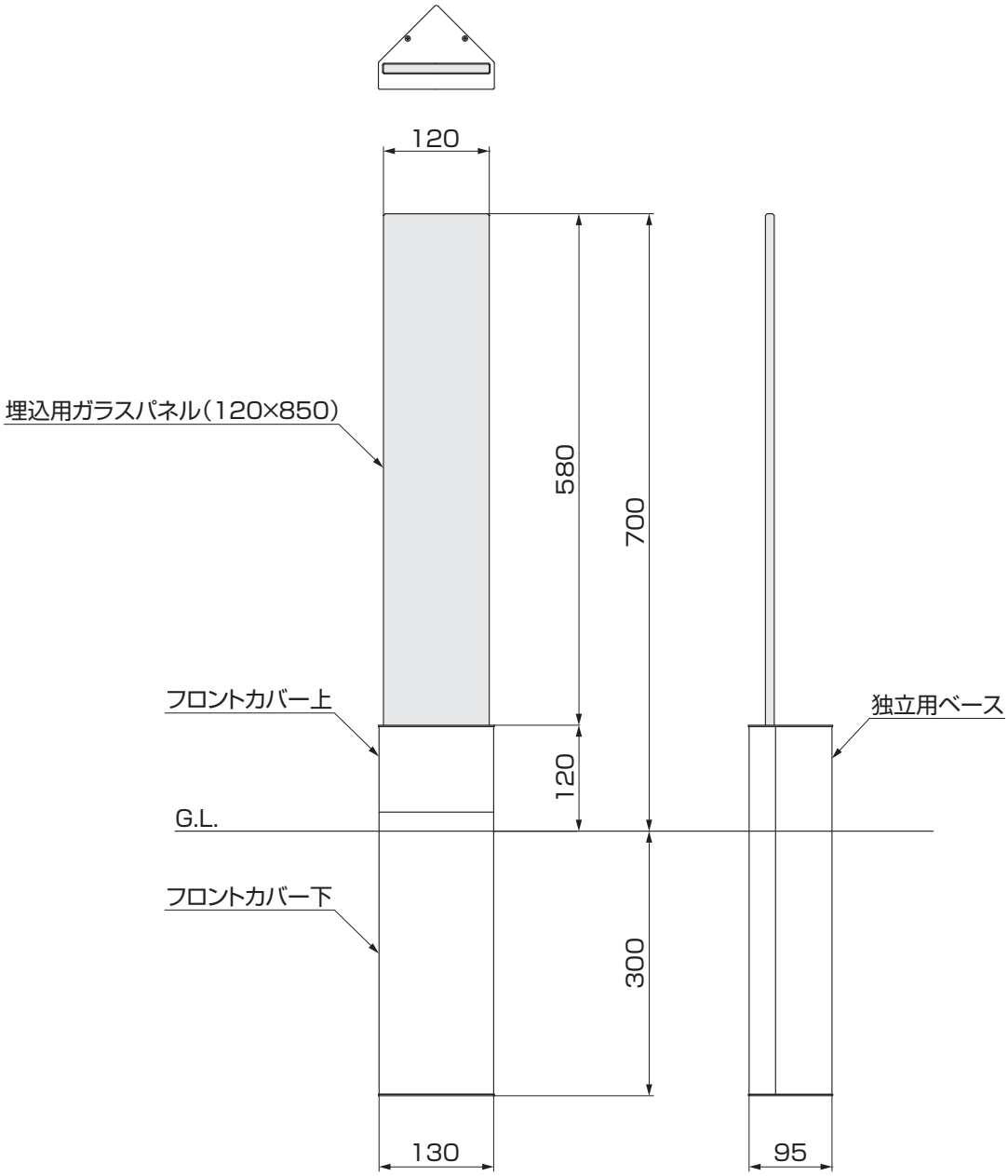
名　　称	略　　図	員　数
埋込用ガラスパネル（120×850）		1

【2】独立用柱タイプセット

名　　称	略　　図	員　数
独立用ベース		1
フロントカバー上		1
フロントカバー下		1
ガラス固定金具		2
押え金具		2
取付台座		1
独立用キャップ（上）		1
独立用キャップ（下）		1
独立用パッキン		2
ガラス注意ラベル	⚠注　意 ガラスを揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。	1
【2-1】φ4×10トラスタッピン（D=8）3種		1
【2-2】φ4×10特サラタッピン（D=6）3種		4
【2-3】φ4×15特サラタッピン（D=6、G=3）2種		7（※）
【2-4】φ4×8 ナベ小ネジ（D=7）（SW+PW）		4
取付説明書〈A531〉	—	1
取扱説明書〈UA193〉	—	1

※【2-3】は生地色が5本、ブロンズ色が2本入っています。

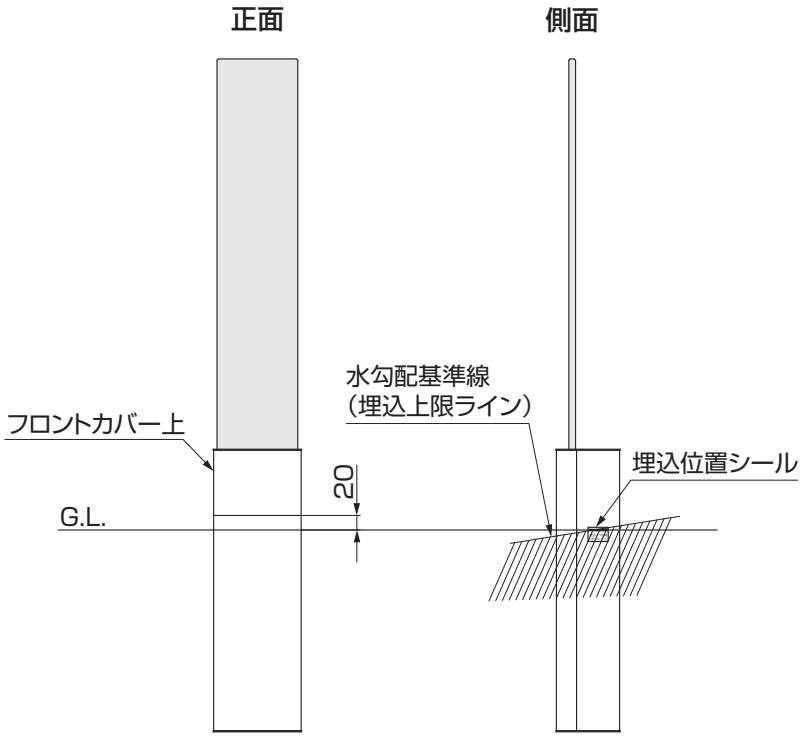
1. 各部の名称および基本寸法図



A531_201102A

2. 基礎工事

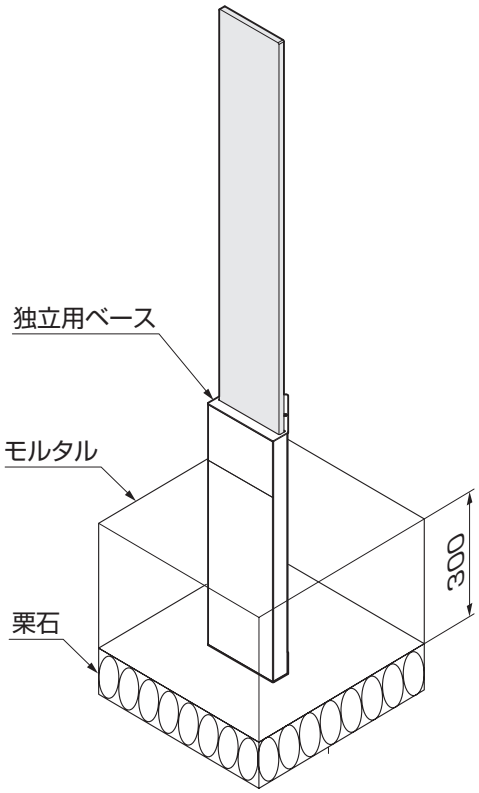
2-1 埋込み時のお願い



ポイント

- 正面側は絶対に20mm以上埋め込まないでください。フロントカバー上の組付けが出来なくなります。
- 特に水勾配がある場合は、側面の埋込位置シールを基準にして施工してください。

2-2 基礎工事



①独立用ベースを垂直に立てベース側面の埋込位置シールまでモルタルで埋めてください。

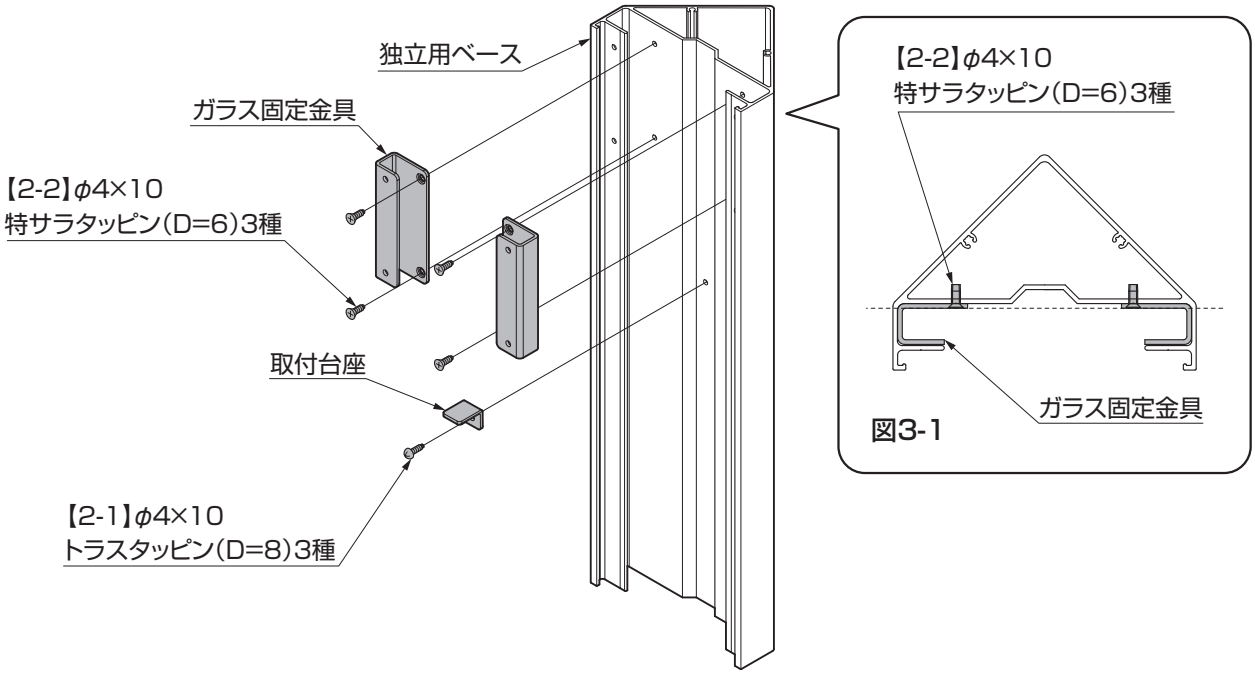
ポイント

- モルタルが固まるまでカイモノをして、独立用ベースが動かないようにしてください。
- 養生中は独立用ベース内部に雨水などが入らないようにしてください。

A531_201210C

3. 独立用タイプの取付け

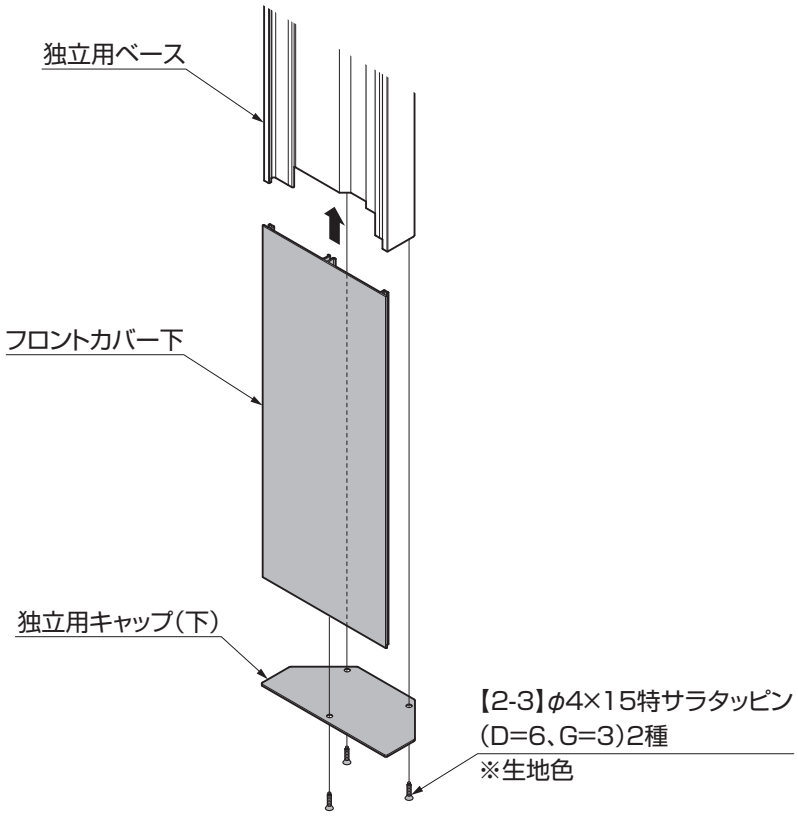
3-1 ガラスパネルの取付け



①独立用ベースに取付台座を【2-1】で、ガラス固定金具を【2-2】で固定してください。

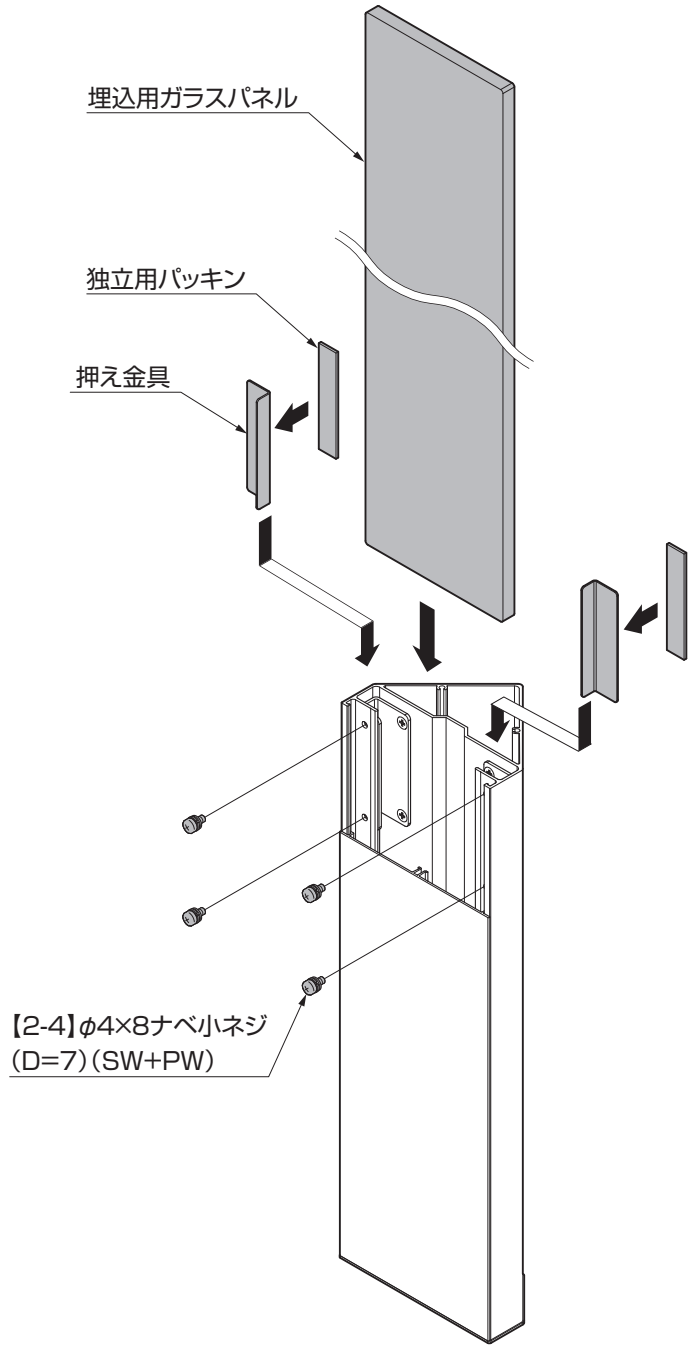
ポイント

●【2-2】がガラス固定金具から飛び出ていないことを確認し、しっかりと固定してください。(図3-1参照)



②独立用ベースにフロントカバー下をスライドして取付け、独立用キャップ(下)と【2-3】で固定してください。

A531_201102A



③押え金具に独立用パッキンを貼り付けてください。埋込用ガラスパネルをスライドして取付け、押え金具を【2-4】で押し付けて固定してください。

ポイント

- ●ガラスパネルを押え金具と【2-4】でしっかりと押し当て固定してください。強度が低下する恐れがあります。
- ●ドライバーを手回しで使用してください。電動ドライバーは使用しないでください。
- ●ガラスパネルは現場の状況にあわせて家側に彫込み(ブラスト)面がくるように取付けてください。
- ●リーフの場合はガラスパネルに上下があります。一定に彫込んでいる面を下側に取付けてください。

補 足

- ●押え金具は押し当てて固定します。取付けの際に中に落とさないよう手に持ちながら【2-4】で固定してください。

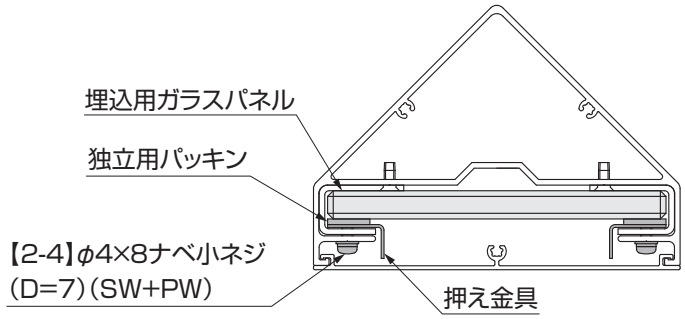
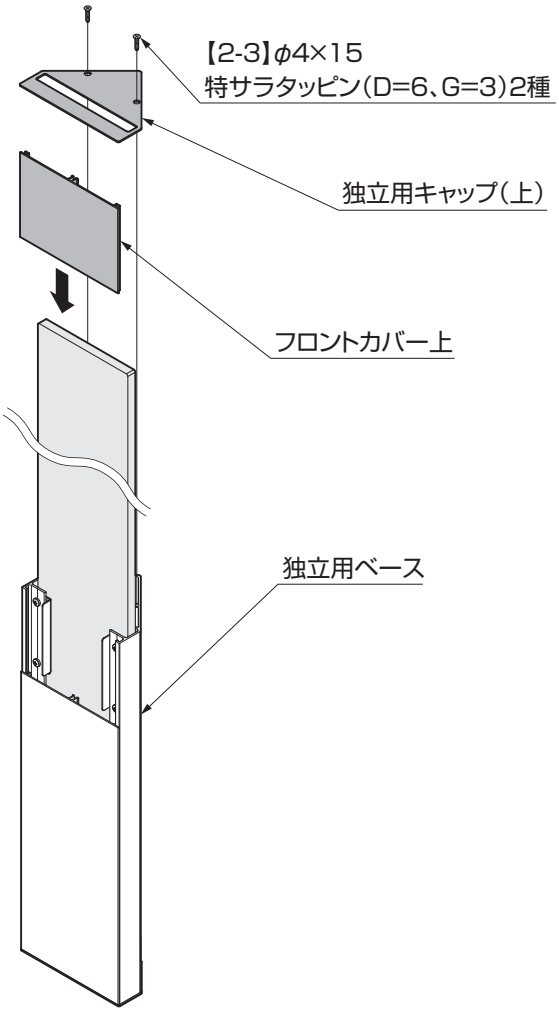


図3-2　独立用ベース断面図

A531_201210C

3.（つづき）

3-2 独立用キャップ（上）の取付け



①独立用ベースにフロントカバー上をスライドして取付け、独立用キャップ（上）をガラスパネルにスライドして【2-3】で固定してください。

ポイント

●独立用キャップ（上）をスライドの際にガラスパネルをキズつけないように気をつけてください。

補 足

●【2-3】は本体色がナチュラルシルバーFの場合は生地色、ブラックの場合はブロンズ色を使用してください。

3-3 ガラス注意ラベルの取付け

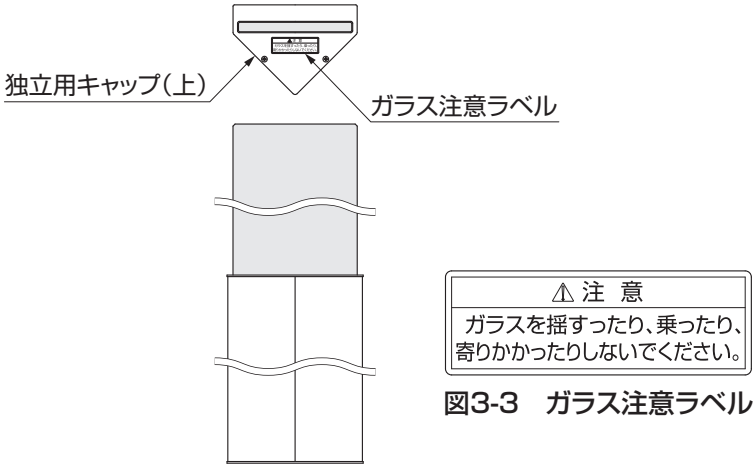


図3-3　ガラス注意ラベル

①ガラス注意ラベルを独立用キャップ（上）の任意の位置に貼ってください。

注 意

●注意ラベルは施主様に安全に使用していただくために必要です。

取説コード
A531

JZZ622270B
201102A_1041
201210C_1041